

メディアリリース

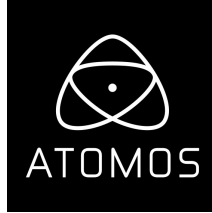
2019年9月13日

ATOMOS は IBC で、NIKON Z6/Z7 HDMI RAW のデモを実施

世界をリードするモニター-レコーダー会社、ATOMOS が、デジタル映像の次の革命-フルフレームミラーレスカメラ ニコン Z6/Z7 からの RAW 出力を 4K HDR モニター/レコーダーである Atomos Ninja V で取り込み、Apple ProRes RAW で収録するデモと展示をおこないました。

「以前は予算に収まらず、映画レベルの撮影機材を使用することをあきらめていたクリエイターの皆様に機会をもたらす、ビデオ制作の素晴らしい分岐点にいます。受賞歴のある ATOMOS のイノベーションとニコンの最新のカメラテクノロジーをもちいて、あらゆるクリエイターの方に、視聴者が楽しめる素晴らしい成果を生み出す簡単なソリューションをもたらします」と、ATOMOS の共同創設者であり CEO の Jeromy Young 氏が述べました。

Ninja V の Apple ProRes RAW ビデオ収録は、最大限に最高品質のビデオ映像でありながら、編集作業の自由度が高まります。最大限のダイナミックレンジ、色精度、ディテールを保持しながら、映像をあらゆる角度で想像力を最大限に活かし思いのまま調整できます。色合わせが容易で、追加情報、つまりフッターをもちいて、ポストプロダクションで簡単に反映できますので、特に、グレーディングや VFX 撮影に役立ちます。



活用方法

フルフレームカメラの Nikon Z7/Z6 は、ビデオ制作での評判がよく、Atomos Ninja V モニター/レコーダーと組み合わせますと、プロ用のビデオ撮影と美しい写真、求められるものをすべて備えます。

簡単に述べますと、カメラから HDMI ケーブル経由で 4K RAW データを出力し Ninja V に取り込みます。そのデータは、ProRes RAW 形式に変換され、Ninja V に装着した着脱式の SSD に収録されます。

撮影終了後、SSD を取り外して、コンピューターに USB 接続します。

その後、可能な限り最高品質で編集します。

ProRes RAW フォーマットを使用しますと、ファイルサイズを管理しやすく、簡単に編集がおこなえ、将来性があります。

Nikon Z7/Z6 と Ninja V の組み合わせで現在、10bit、4 : 2 : 2 の ProRes や、業務用ビデオフォーマットの DNx で素晴らしいフルフレーム撮影を行うことができ、今年後半に ProRes RAW もリリースする予定です。

ATOMOS について

Atomos は簡単操作のモニターレコーダーをコンテンツ制作のため提供し、数々の受賞歴を持つ、世界的ビデオテクノロジー企業です。急速に成長しているソーシャル、プロビデオ、およびエンターテインメント市場のコンテンツクリエイターに対して、スピーディーに、より高品質で、より手頃な価格の制作システムを提供します。Atomos の幅広い製品は、すべての主要カメラメーカーのセンサー映像をダイレクトに受け取り、主要なビデオ編集ソフトを使ったコンテンツ制作に使用可能な高品質フォーマットで記録することができます。2010 年に設立されて以来、Atomos は、主要技術プロバイダー（アップル、アドビ、ソニー、キヤノン、パナソニック、ニコン、JVC ケンウッド）とエコシステムで戦略的関係を築いてきました。Atomos はオーストラリアに拠点を置き、アメリカ、日本、中国、イギリス、ドイツにオフィスを持ち、世界規模の販売パートナーネットワークを持っています。詳細については www.atomos.com をご覧ください。